

## 予防医学Ⅱ

責任者・コーディネーター	衛生学公衆衛生学講座 坂田 清美 教授		
担当講座・学科（分野）	衛生学公衆衛生学講座		
担当教員	坂田 清美 教授、丹野 高三 特任教授、田鎖 愛理 講師、坪田 恵 講師、 下田 陽樹 助教		
対象学年	5学年	区分	講義
期間	後期	時間数	37.5 時間

### ・学習方針（講義概要等）

予防医学Ⅱでは、「疫学・環境医学」「チーム医療リテラシー」「予防医学」「医事法学」等で修得した知識を統合活用し、発展的内容として医療政策全般を俯瞰することにより健康保持増進や疾病予防対策について統合的な知識の獲得を目指すとともに、あらゆる場面における保健活動や医療の実践に結びつく分析力・問題解決能力を演習形式で涵養する。

### ・教育成果（アウトカム）

これまでに修得した様々な知識（医療・研究倫理、守秘義務・個人情報保護、感染・安全対策、疫学・行動医学、保健・医療・福祉・介護を中心とした社会保障制度と関連する職種の役割、医療文書、様々な環境と健康・疾病の概念、地域包括ケア等）を統合活用することにより、健康保持増進・疾病予防・保健医療活動に寄与することができる。

（ディプロマ・ポリシー： 1、2、3、4、5、6、7、8 ）

### ・到達目標（SBOs）

No.	項目
1	医療政策の現状について説明できる。
2	演習問題の作問意図を指摘できる。
3	演習問題の関連知識を説明できる。
4	正解を導くに至った基礎知識と思考過程を説明できる。

### ・講義場所

店舗棟3階講義室、矢巾キャンパス東講義実習棟講義室

### ・講義日程（各講義の詳細な講義内容、事後学習内容、該当コアカリについてはwebシラバスに掲載）

区分	月日	時限	講座（学科）	担当教員	講義内容	目標番号
講義	9/14(月)	1	医学部	武田 俊彦 客員教授	医療政策	2,3,3
講義	9/14(月)	2	衛生学公衆衛生学講座	坂田 清美 教授	公衆衛生と健康の概念、疫学①	2,3,4
講義	9/14(月)	3	衛生学公衆衛生学講座	丹野 高三 特任教授	母子保健①	2,3,4
講義	9/14(月)	4	衛生学公衆衛生学講座	丹野 高三 特任教授	母子保健②、国際保健	2,3,4
講義	9/15(火)	2	衛生学公衆衛生学講座	丹野 高三 特任教授	環境保健	2,3,4
講義	9/15(火)	3	衛生学公衆衛生学講座	下田 陽樹 助教	保健統計①	2,3,4

講義	9/15(火)	4	衛生学公衆衛生学講座	下田 陽樹 助教	保健統計②、精神保健福祉	2,3,4
講義	9/16(水)	2	衛生学公衆衛生学講座	田鎖 愛理 講師	医の倫理と患者の人権、医師法と関連法規	2,3,4
講義	9/16(水)	3	衛生学公衆衛生学講座	田鎖 愛理 講師	診察情報と各種証明書、医療の質と安全の確保	2,3,4
講義	9/16(水)	4	衛生学公衆衛生学講座	田鎖 愛理 講師	医療法と医療体制①	1,2,3,4
講義	9/17(木)	2	衛生学公衆衛生学講座	坂田 清美 教授	地域保健、学校保健	2,3,4
講義	9/17(木)	3	衛生学公衆衛生学講座	坂田 清美 教授	社会保障と医療経済	1,2,3,4
講義	9/17(木)	4	衛生学公衆衛生学講座	田鎖 愛理 講師	医療法と医療体制②	1,2,3,4
講義	9/18(金)	2	衛生学公衆衛生学講座	坂田 清美 教授	成人保健と健康増進	2,3,4
講義	9/18(金)	3	衛生学公衆衛生学講座	丹野 高三 特任教授	高齢者保健①	2,3,4
講義	9/18(金)	4	衛生学公衆衛生学講座	丹野 高三 特任教授	高齢者保健②	2,3,4
講義	9/23(水)	2	衛生学公衆衛生学講座	坪田 恵 講師	疫学②	2,3,4
講義	9/23(水)	3	衛生学公衆衛生学講座	坪田 恵 講師	疫学③	2,3,4
講義	9/23(水)	4	衛生学公衆衛生学講座	坪田 恵 講師	食品保健、栄養	2,3,4
講義	9/24(木)	2	衛生学公衆衛生学講座	田鎖 愛理 講師	産業保健①	2,3,4
講義	9/24(木)	3	衛生学公衆衛生学講座	田鎖 愛理 講師	産業保健②	2,3,4
講義	9/24(木)	4	衛生学公衆衛生学講座	丹野 高三 特任教授	死の概念（脳死、法医学関連）	2,3,4
講義	9/25(金)	2	衛生学公衆衛生学講座	田鎖 愛理 講師	障害者福祉と終末期医療（緩和ケア、DNARなど）	2,3,4
講義	9/25(金)	3	衛生学公衆衛生学講座	坂田 清美 教授	感染症対策①	2,3,4
講義	9/25(金)	4	衛生学公衆衛生学講座	坂田 清美 教授	感染症対策②	2,3,4

・教科書・参考書等

区分	書籍名	著者名	発行所	発行年
教科書	公衆衛生マニュアル2020 38版	柳川洋ほか 編	南山堂	2020
参考書	国民衛生の動向2020/2021（「厚生指標」臨時増刊号）	厚生労働統計協会 編	厚生労働統計協会	2020
参考書	クエスチョン・バンク医師国家試験問題解説2020 Vol.6-Y 公衆衛生 第36版	国試対策問題編集委員会 編	メディックメディア	2019

・成績評価方法

<p>【統括評価】総合試験による。なお、講義出席日数が2/3未満の学生は試験を受験できない。                  【形成的評価】講義中に口頭試問や議論形式の評価を行い学生にフィードバックする。授業参加態度についても評価する。</p>
---

・特記事項・その他

<p>シラバスに記載されている事前学修内容および各回到達目標の内容について、教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低30分を要する。本内容は全授業に対して該当するものとする。なお、適宜、講義・実習冒頭で事前学修内容の発表時間を設け、授業の中で試験やレポートを課す場合は、次回の授業で解説を行う。授業では、医学教育モデル・コア・カリキュラムの内容に留まらず、必要に応じて最新の医学研究成果を教示する。</p>
--

・教育資源

<p>教科書：公衆衛生マニュアル2020 38版 柳川洋ほか編 南山堂 2020                  参考書：国民衛生の動向2020/2021版 厚生労働統計協会編 厚生労働統計協会 2020                  クエスチョン・バンク医師国家試験問題解説2020 Vol.6-Y 公衆衛生 第36版 メディックメディア 2019</p>
--

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	パソコンー式PowerMACG5	1	講義資料作成
講義	19インチTFT液晶モニター Flex Scan L767	1	講義資料作成
講義	ノートパソコンPCGX505cp	1	講義時のプレゼンテーション
講義	パソコンー式 (dc5100SF/CTIODATETFT)	1	講義資料作成
講義	ノンホットモデルSATAベースユニット (ML110G3)	1	講義資料の共有
講義	ノートパソコンー式 (Dv9500/CT)	1	講義時のプレゼンテーション
講義	ノートパソコン (R632)	1	講義時のプレゼンテーション
講義	ノートパソコン (CF-LX3YEABR)	1	講義時のプレゼンテーション
講義	カラー複合機 (MP C4503 SPF)	1	講義資料作成
講義	デスクトップパソコン (Optiplex 3020)	2	講義資料作成
講義	レーザープリンターー式 (IPSIO SP C830)	1	講義資料作成
講義	ノートパソコン MacBook Air 13inch ー式 (ZOPO)	1	講義資料作成
講義	デスクトップパソコン ENVY700-270jp/CT (G1W55AV-AH)	1	講義資料作成
講義	プリンター IPSIO SPC830 ー式 (308993)	1	講義資料作成